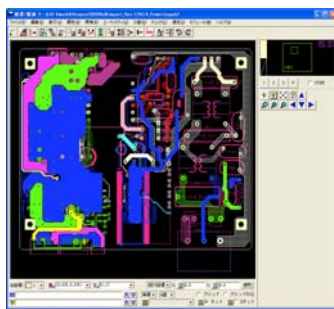


- プリント基板CADデータをXVL形式に変換する
コンバータープログラムを無償で提供 - 株式会社図研

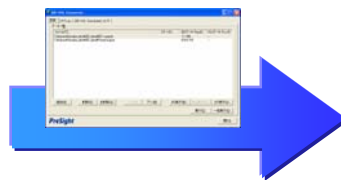
BD-XVL Converter

<概要>

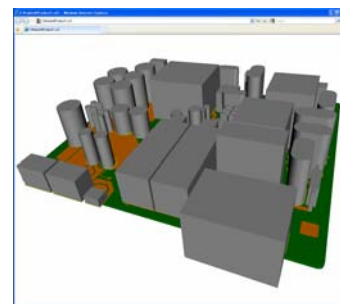
プリント基板CADのデファクトスタンダードである、株式会社図研の「CR-5000 / Board Designer」のデータを、XVL形式に変換する無償コンバータープログラムです。ボタン1つでプリント基板を簡単に3D化することができますようになります。これにより、製品にプリント基板を含めたデジタルモックアップが作成でき、さまざまなデザインレビューの場面において、活用できるようになります。これまで不自由だったエレキ部門とメカ部門間のコミュニケーションツールとして、ぜひご利用ください。



Board Designer



BD-XVL Converter



XVLデータ

<ダウンロード>

「BD-XVL Converter」は、株式会社図研が運営する3D電子部品モデルの無料ダウンロードサイト「ePartFinder」からダウンロード(無償)することができます。以下のURLよりアクセスしてください。

http://www.epartfinder.ne.jp/bd-xvl_converter.html

<運用例>

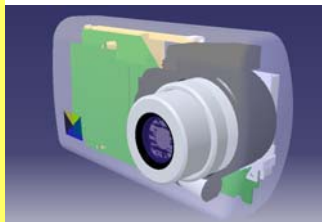
エレキ設計部門から「Board Designer」のCADデータを入手してください。(2つのファイル構成です。*.pcb、*.rul)

次に、このデータを「BD-XVL Converter」にセットしてボタンを押すだけで、簡単にプリント基板のXVLデータが生成されます。このデータをメカアセンブリに組み付ければ、製品にプリント基板を含めたデジタルモックアップが完成します。メカとエレキの空間検討や、グラウンドの接続確認といったさまざまなデザインレビューに加えて、製品筐体とプリント基板の組立検証などにも活用していただくことができます。

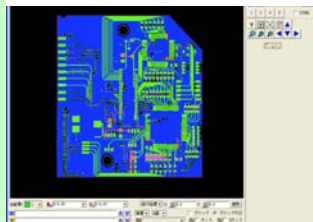
メカ設計データ

エレキ設計データ

メカCAD



Board Designer

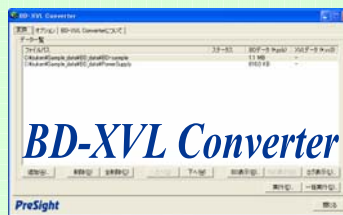


XVL変換

XVL Converter



BD-XVL Converter

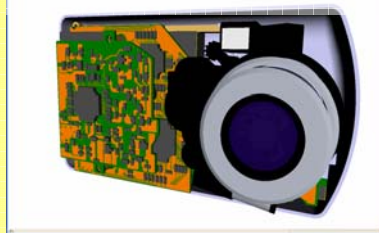


XVLデータ



アセンブリ

XVL Studio シリーズ



デザインレビュー

XVL Studio シリーズ



メカエレキ間干渉チェック

「BD-XVL Converter」で変換したプリント基板上の電子部品は、BOX形状に変換されます。デザインレビューをより精度高く行なうためには、電子部品の形状を詳細化していくことが求められます。

そこで、3D電子部品モデルの無料ダウンロードサイト「ePartFinder」を活用してみてください。「ePartFinder」では、無料会員登録をするだけで、XVLフォーマットの詳細な電子部品ファイルを自由にダウンロードできるようになります。「BD-XVL Converter」で生成されたプリント基板上の電子部品を詳細形状に置き換えることで、より精密でリアルなデジタルモックアップが作成でき、高精度なデザインレビューが実施できます。（※注：XVL上で部品を置き換えるには、XVL Studioシリーズが必要です。）



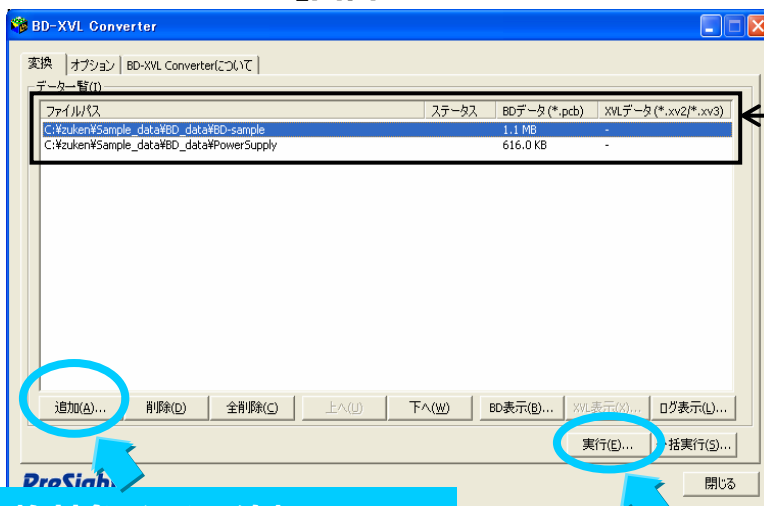
<操作手順>

プログラムを起動



BD-XVL Converter

「BD-XVL Converter」画面



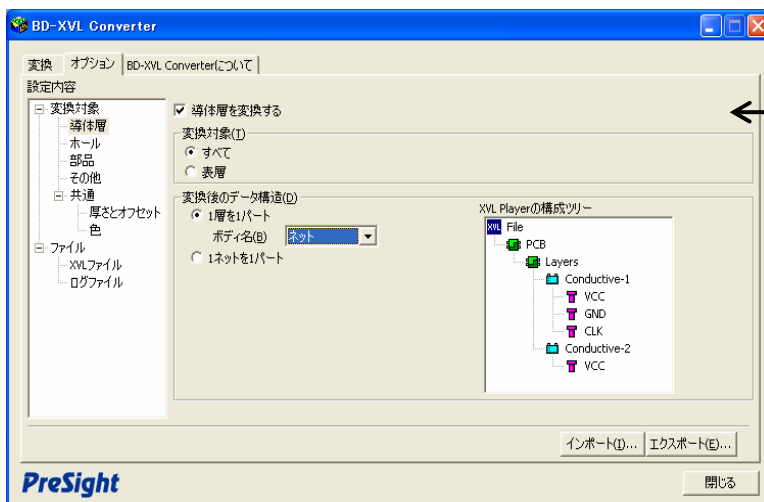
変換対象データ

①変換対象データを追加
(Board Designerの.pcb/.rul)

②変換実行

※出力先や各種変換パラメータは
オプションタブで変更できます。

「BD-XVL Converter」画面（オプションタブ）



各種変換
パラメータ
の設定